

1. 科目名 (単位数)	発達心理学特論 (2単位)	3. 科目番号	PSMP5225
2. 授業担当教員	太田 信夫		
4. 授業形態	演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	履修条件は特になし	履修形態 (通信教育)	R
7. 講義概要	最近の「発達心理学研究」(日本発達心理学会 編)と「教育心理学研究」(日本教育心理学会 編)に掲載の論文を読み、理解できるように解説をする。原則として、毎回、1編の論文を読む。どの論文を取り上げるかは、受講生の希望も取り入れ、そのつど授業の中で指示する。		
8. 学習目標	(1) 発達心理学の論文を読み、理解できるようになる。 (2) 各論文で採用されている研究方法について理解を深め、自分でも使えるようになる。 (3) 論文から得られる知見について、さらに精緻化したり敷衍したりして、理解を深める。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	各研究論文のまとめと発表		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 特になし。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 人間の誕生から死までの発達のメカニズムについて、わかりやすく説明できる。 ○評定の方法 レポート 80%、授業への積極的参加 20% 【通信教育は、レポート 100%】		
12. 受講生へのメッセージ	ディスカッションには、積極的に参加してください。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 学習の展開及び内容	【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上でのポイント等】		
1. テーマ	論文の読み方		
【学習の目標】	心理学の論文 (特に、発達心理学の論文) を正しく理解するための、論文の読み方について学習する。		
【学習の内容】	論文の構成 (問題、先行研究、目的、方法、結果、考察) の意味について学習する。		
【キーワード】	心理学研究法、クリエイティブ		
【学習の課題】	論文の読み方についての要点を述べよ		
【参考文献】	「心理学研究法」高野・岡 (編) 有斐閣		
【学習する上での留意点】	批判的視点と著者の視点と双方から、いつも考えること		
2~14. テーマ	論文1 (未定。履修生の選択による。)		
15. テーマ	まとめ		
【学習の目標】	発達心理について、この授業で学んだことの確認をする。		
【学習の内容】	発達心理学の研究について、各履修生の考察したことを発表する。		
【キーワード】	クリエイティブ、学問の進歩		
【学習の課題】	発達心理学の今後の課題について考える		
【参考文献】	論文1~13		
【学習する上での留意点】	自分の頭で考え、自分なりのまとめを試みる。		